

## カリキュラム

機密性2

機構施設名： 沖縄職業能力開発促進センター  
 実施機関名： 株式会社フロムサーティ

D.データ活用	108 データベースソフト活用	データベースを活用したデータ処理(基本編)
---------	-----------------	-----------------------

コースのねらい	業務の効率化を目指し、表計算ソフトでは対応できない大量のデータを処理するために必要となるデータベース技術を理解し、基本的なデータベースの構築方法を習得する。
---------	--

講義内容	「基本項目」	「主な内容」	訓練時間 (H)	
	1	■ データベースの概要	(1) データベースの概念 ・情報を効率よく管理できる仕組みを説明する。 ・Accessの画面構成や基本操作を説明する。  (2) データベースの構造と機能 ・データベースを構築するための様々なオブジェクトの構造と機能について説明する。  (3) データベースの構築手順 ・管理する情報をどのように格納し、どのようにデータベースを構築するか作成手順について説明する。	2.0
	2	■ データベースの設計	(1) テーブルの設計技法 ・データを蓄積しデータベースを構築する中心的な役割を担うテーブルの作成方法を説明する。  (2) データの分類 ・データを効率よく利用できるようテーブルを分けることで、データ入力や編集が簡単にできることを説明する。  (3) リレーションシップの作成 ・複数に分けたテーブルを関連付け、結合しデータを有効活用する方法を説明する。	4.0
	3	■ 抽出処理(クエリ)	(1) 選択クエリ ・データベースの中にあるデータを、目的に応じて加工する方法を説明する。  (2) 抽出条件設定 ・クエリによるさまざまなデータ抽出条件の設定方法を説明する。  (3) レコードの並べ替え ・目的に合わせてレコードを並べ替えし、見やすくする方法を説明する。  (4) フォームの作成 ・データを効率よく入力、編集するための画面作成方法を説明する。	6.0
合計時間			12.0	

カリキュラム作成のポイント
---------------

大量のデータを効率よく管理できる仕組みを理解し、データベースの基本操作および基本的なデータベース構築・活用方法の習得を目指します。
---